

社会資本総合整備計画（防災・安全交付金）

平成29年2月28日

計画の名称	28 鹿児島県における道路整備による交通安全対策	重点配分対象の該当
計画の期間	平成26年度 ～ 平成30年度（5年間）	交付対象 鹿児島県
計画の目標		

通学路等における歩車道の分離や、事故多発する隘路区間の解消を行い、通学路等の交通安全確保や車両の快適でゆとりある走行を確保し、道路利用者の安全確保を図る。

計画の成果目標（定量的指標）

道路整備による安心・快適な走行時間とゆとりの時間を0.7千時間（H28末0.7千時間）創出する。

定量的指標の定義及び算定式

創出される安心・快適な走行とゆとりの時間を算出 [安心走行時間] [ゆとり時間]  
 「安心とゆとりの創出時間」= (改良後延長/将来速度) × 将来交通量 + {(現況延長/現況速度) - (改良後延長/将来速度)} × 将来交通量

定量的指標の現況値及び目標値			備考
当初現況値 (H26当初)	中間目標値 (H28末)	最終目標値 (H30末)	
0 千時間	0.7 千時間	0.7 千時間	・鹿児島県地域強靱化計画に基づき実施される要素事業 A-3, 4, 12, 13 ・薩摩川内市定住自立圏共生ビジョンに基づき実施される要素事業 A-9 ・都城広域定住自立圏共生ビジョンに基づき実施される要素事業 A-12

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	2,860百万円	A	2,860百万円	B	C	百万円	D	百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%
-------	--------------	----------	---	----------	---	---	-----	---	-----	-----------------------------	------

交付対象事業

A 道路事業														全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）								
										H26	H27	H28	H29	H30				
28-A-1	道路	一般	鹿児島県	直接	—	都道府県道	(主) 枕崎知覧線 中原工区	現道拡幅 L= 2.2km	枕崎市						899		—	H26:P18から移行
28-A-2	道路	一般	鹿児島県	直接	—	国道	(国) 5 0 4 号 西光寺拡幅	バイパス L= 3.7km	霧島市						188		—	H27:P14へ移行
28-A-3	道路	一般	鹿児島県	直接	—	国道	(国) 2 2 3 号 小谷拡幅	現道拡幅 L= 0.5km	霧島市						610		—	H26:P18から移行
28-A-4	道路	一般	鹿児島県	直接	—	都道府県道	(主) 伊集院蒲生溝辺線 有川工区	バイパス L= 3.0km	霧島市						330		—	H26:P18から移行
28-A-5	道路	一般	鹿児島県	直接	—	国道	(国) 2 7 0 号 宮崎バイパス	バイパス L= 1.3km	南さつま市						53		—	H26:P18から移行
28-A-6	道路	一般	鹿児島県	直接	—	都道府県道	(一) 鶴田大口線 曾木工区	バイパス L= 0.2km	伊佐市								—	H26:P18から移行
28-A-7	道路	一般	鹿児島県	直接	—	都道府県道	(一) 長島宮之浦港線 鷹巣工区	現道拡幅 L= 0.2km	長島町								—	H26:P18から移行
28-A-8	道路	一般	鹿児島県	直接	—	都道府県道	(一) 脇本赤瀬川線 梶之浦工区	現道拡幅 L= 0.7km	阿久根市						300		—	H26:P18から移行
28-A-9	道路	一般	鹿児島県	直接	—	都道府県道	(一) 百次木場茶屋線 川永野工区	現道拡幅 L= 1.7km	薩摩川内市						212		—	H26:P18から移行
28-A-10	道路	一般	鹿児島県	直接	—	都道府県道	(一) 葛輪瀬戸線 本浦工区	バイパス L= 1.0km	長島町								—	H27:P14へ移行
28-A-11	道路	一般	鹿児島県	直接	—	都道府県道	(主) 川内郡山線 宮崎工区	バイパス L= 0.6km	薩摩川内市								—	H27:P14へ移行
28-A-12	道路	一般	鹿児島県	直接	—	都道府県道	(一) 飯野松山都城線 末吉松山有明道路	安全施設 L= 8.3km	曾於市外						118		—	
28-A-13	道路	一般	鹿児島県	直接	—	国道	(国) 5 0 4 号 紫尾道路	安全施設 L= 3.4km	出水市						50		—	
28-A-14	道路	一般	鹿児島県	直接	—	都道府県道	(一) 徳重横井鹿児島線 早馬峠工区	現道拡幅 L= 1.6km	鹿児島市						100		—	
										小計（道路事業）					2,860		—	

C 効果促進事業

C1 道路効果促進事業														全体事業費 (百万円)	備考			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）								
										H26	H27	H28	H29	H30				
										小計								

番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業

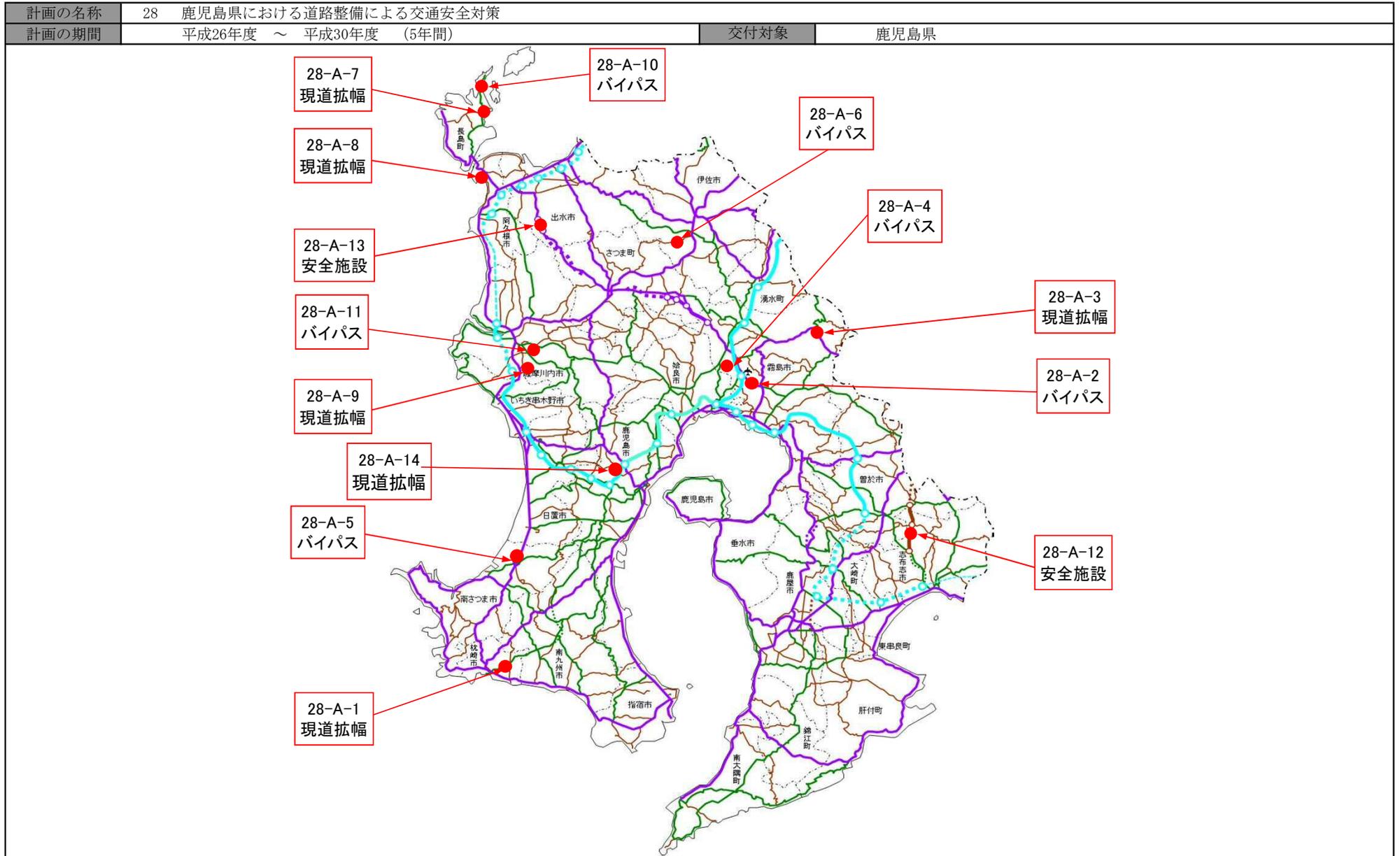
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
									H26	H27	H28	H29	H30			
										合計						

番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H26	H27	H28	H29	H30
配分額 (a)	932.567	698.064	652.416		
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	932.567	698.064	652.416		
前年度からの繰越額 (d)	0.000	99.754	26.080		
支払済額 (e)	832.813	771.738	585.333		
翌年度繰越額 (f)	99.754	26.080	93.163		
うち未契約繰越額 (g)	6.468	0.000	0.000		
不用額 (h = c+d-e-f)	0.000	△ 0.000	0.000		
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.7%	0.0%	0.0%		
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場 合その理由	-	-	-		



# 社会資本整備総合交付金チェックシート

( 防災・安全交付金事業 )

計画の名称：鹿児島県における道路整備による交通安全対策

事業主体名：鹿児島県

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①計画が上位計画等と適合している。	○
②地域の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
③数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
④目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
⑤指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
⑥指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
⑦十分な事業効果が見込める。	○
⑧他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑨計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
⑩地域の協力が見込める。	○
⑪関連する地方公共団体等との調整が図られている。	○